



## サンマテオ&豊中・中学生のじぶん発電体験交流会 くわがた端子の接続に挑戦!

日 時 2025年7月18日(金) 午後2時~4時半  
場 所 豊中市伊丹市クリーンランド



この取り組みは昨年の秋、市の魅力文化創造課から「じぶん発電」の体験学習ができればいい、という申し入れがあり、2025年の5月に正式な依頼が来ました。それで、サンマテオから6人、豊中から9人の中学生15人を3班に分けて取り組ませたいと具体的な要請がありました。

そこで、最初に3班のセットができるか、5月31日に環境センターで資材を持ち寄り、3セット組み立ててみました。何とか持ち寄りですべてのセットを準備できることが分かったので、6月17日、急遽どの部分を体験できるかを相談し、くわがた端子を接続させる部分がいいのではということになり、その部分



くわがた端子

さて当日、最終的にはじぶん発電を組み立て、12Vのライトがついて生徒たちは歓声を上げ拍手し大変盛り上がりました!

しかし、それまでは本当に?????……でした。

まず、ダブルコードを引き離して5mmほどの銅線を出す作業でしたが、あるグループでは銅線が2cmほどになったので、それを5mmに切断しようとしたらそれを切るものがない……

大慌てであれこれ挑戦、最後どうなったか定かでない、その間、5mmの銅線が出た班は、大変難しい、くわがた端子の接続になるのですが、あっという間に2か所でいいのに4

(次ページへ続く)



手順を説明する上須理事

もらいました。

# サンマテオ&豊中・中学生のじぶん発電体験交流会 さいごに点灯したのでハッピー!

Name Addison Javelana

○ Your impressions after trying "Jibun Hatsuden" (Self-Powered Generation)  
I had a lot of fun trying "Jibun Hatsuden". I got to work with many other students and create stronger connections with them, which I enjoyed a lot!

○ What kind of things would you like to work on in the future?  
In the future, I'd like to work on similar projects that require teamwork. This way, not only do I get to make new friends, but I also get to learn new things through a fun project, such as architecture models or environmental projects.

名前 田中 蓮華

○じぶん発電をしてみた感想

・とても難しかったけど、みんなと協力して、達成できたのが、とてもうれしかった。

・みんなと協力して、ライトが付いた瞬間が一番、感動した。みんなが楽しかった。

○これからどんなことに取り組みたいですか?

・ラジオを作ってみたいです。

名前 加藤 由唯香

○じぶん発電をしてみた感想

自分で導線を切ったり、初めて使う道具もあって、

楽しかった!

○これからどんなことに取り組みたいですか?

太陽光発電を使ったものなどを使いたい。再生可能エネルギーなど環境への配慮になるから。

Name Nahuel

○ Your impressions after trying "Jibun Hatsuden" (Self-Powered Generation)

It was very fun and I would like to build it at home

○ What kind of things would you like to work on in the future?

A more powerful version of the Jibun Hatsuden with more solar panels



か所すべてにくわがた端子をつけてしまった、それも、初めにビニールカバーをはめておいて、あとからくわがた端子を圧力ペンチで止めるという順序でしたが、その説明があったかなかったか? 私はその説明用のプリントをして渡していたのですが、そんなものどこに行ったか?

各自自分なりの考えで前に進む! みんな誰かに確かめるといことなしにやる。

最初にバッテリーに接続出来た班に、太陽光パネルをつなごうとしたら、なんとコネクタが出てない? コネクタはというと箱に入ってたはず……というが、ない、それで人の荷物をかき回したらあった! それを3班に配った。

とにかく、慌てふためき、はしり回った、それでも何とか3班とも接続できライトが点灯したのが不思議! (衛藤)

9月1日は防災の日ということや、阪神大震災から30年ということもあって、

# 防災について考えよう！

あの日を忘れない！の資料展示をし、防災アンケートを実施

日時 2025年9月5日（金）～11日（木）

展示 庄内コラボセンター1階 ショコラギャラリー

内容 豊中市民エネルギーの会はショコラで多世代交流共協働プロジェクトを組んでいますので、あの日を忘れない！の資料展示をし、防災アンケートを実施し、アンケートに答え、交流ができた方には“防災食”を参加賞として90人に渡すことができました。

そして、その防災アンケートのまとめは、市の危機管理室に届け、市民の意識の報告とし、11月のショコラフェスタでも展示しました。

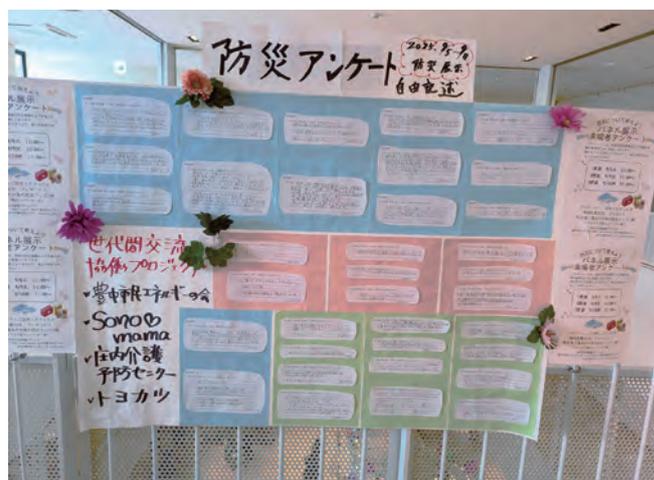
## 市民公益活動支援センターにて「防災について考えよう」展示・イベントを開催しました！

9月1日は防災の日、阪神大震災から30年。1階ショコラギャラリーにて、阪神・東日本・能登大震災の写真や避難時の資料、非常用トイレ等の防災備品の展示、避難時の備えのイベントが開催されました。

このイベントは、市民エネルギーの会の衛藤さんからの持ち込み企画でスタートしたのですが、思いの外、たくさんの団体や市民の皆さんの参加があり、とても意味のあるイベントになりました。

単独ではできないことを協力、協働しながら実現する。いろいろ準備不足、想定外のトラブルもありましたが、やってよかったなあと心から思えるとりくみになりました。

(トヨカツスタッフ・上村)



## サンマテオとの交流会・楽しそうな笑顔！



あっぷるおひさま発電所は順調に働いてくれました。  
建設にご協力下さった皆様本当にありがとうございました。

## 建設協力金の早期返済について

蛸池学園のあっぷるおひさま発電所は大  
阪府の補助金100万円、建設協力金140万  
円（市民14人、1人10万円）、市民からの  
寄附金30万円、合計270万円の建設資金で  
2017年2月に稼働を開始しました。

建設協力金140万円は15年償還、年利1  
%5回分割で返済させて頂く予定でした。

2026年3月が3回目の償還日に当たり  
ますが、2017年からの10年間の発電は順  
調で売電収入が建設金を上回ることが確実  
であること、そしてNPO法人の理事が皆

高齢故2032年の5回目の償還日まで責任  
を持って返済することが可能かを考えた  
時、予定を繰り上げて2026年3月に残額  
を返済することがいいのではと考えまし  
た。

協力金を提供して下さった14名の皆様  
方のもとに元金残額6万円と2023年～  
2026年の利子1800円、合計61800円を  
2026年の2月、3月にかけて順次返済に  
伺いたいと思います。ご了承下さい。

会計係 小野

### 豊中市民エネルギーの

会は発足して10年を迎えています、その間会員  
の皆様のご支援で活動を続けてまいりましたが、活動エネルギ  
ーの不足は大きな問題となっていて、今後どのようにすれば世代間交  
代ができるかが緊急の課題です、皆様のご意見を次年度の総会でお聞きし  
たいです。

世の中大変生きづらい時代になってきましたが、何とか少しは  
いい方向への努力を続けましょう！皆様のご健康、  
ご多幸を祈念いたします！



サンマテオからの  
記念品です、こん  
なグッズいいです  
ね！



特定非営利活動法人・豊中市民エネルギーの会  
連絡先 560-0034 豊中市蛸池南町3-2-11-105  
電話 06-6843-3568 (FAXも同じ)  
メール masumi-e@hotmail.co.jp  
郵便振替 口座記号番号 00920-2-332550  
加入者名 豊中市民エネルギーの会